

NEWS RELEASE

ダイニチ工業

ウイルス対策で加湿器需要が拡大し、 11月の加湿器出荷金額が前年比約180%で過去最高 ～ 12月は前年比約5倍の人員で加湿器を増産中～

ダイニチ工業(株)(本社:新潟県新潟市、社長:吉井久夫)では、2020年11月における加湿器の出荷金額が前年比約180%となりました。11月の出荷金額としては、2003年の販売開始以来、最高の実績です【グラフ1】。

加湿器の出荷は例年11～12月にピークを迎えます。一般社団法人日本電機工業会(以下、JEMA)の出荷実績データでは、2020年11月の加湿器出荷金額が前年比161.2%を記録しました【グラフ2】。

加湿器需要の拡大を受け、当社は新潟の工場にて前年比約5倍の人員で加湿器を増産しております(12月22日現在)。



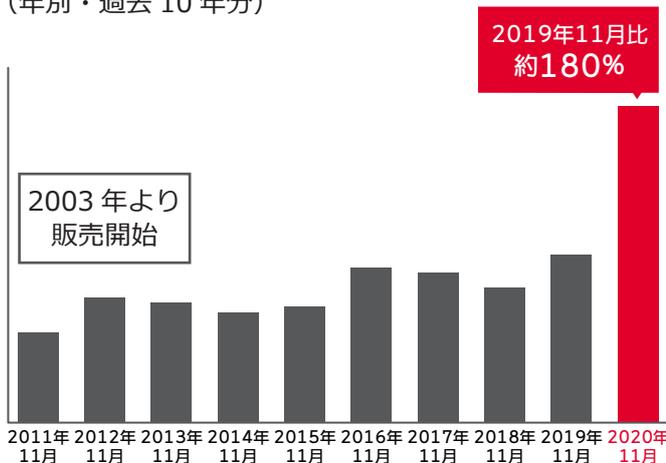
増産体制の中之口工場
(新潟市西蒲区)

ここがポイント!

- ① ウイルス対策による需要拡大で、当社における11月の加湿器出荷実績が過去最高。前年比約180%。
- ② 12月は前年比約5倍の人員で加湿器を増産している。

【グラフ1】

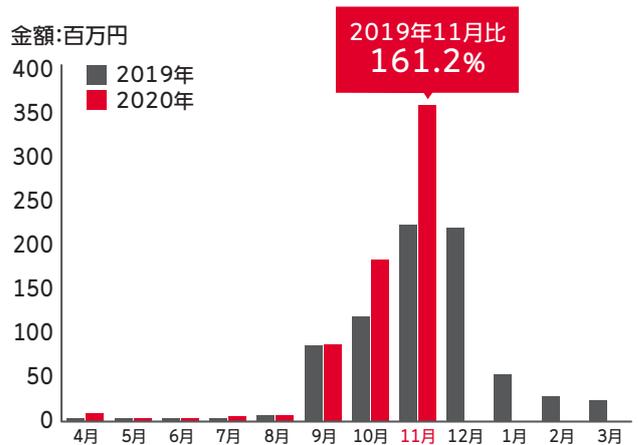
ダイニチ工業 11月の加湿器出荷金額
(年別・過去10年分)



2020年11月の加湿器出荷金額は前年比約180%で過去最高の実績となっています。

【グラフ2】

JEMA 加湿器 月別出荷金額



JEMAの民生用電気機器国内出荷実績データによると、2020年11月の加湿器出荷金額は前年比161.2%です。

<https://www.jema-net.or.jp/Japanese/data/data5.html>